

# 四国の風景街道通信

2014.2

四国風景街道協議会

## 【平成25年度 四国風景街道交流会】

### in ~オ・シャビユ~ 南阿波サンライン・風景海道 を開催しました

●とき 2014.1.25(土) ●ところ 徳島県海部郡美波町・牟岐町内

#### 概要

今回の交流会は、四国内で活動されているパートナーシップの方々及び行政関係者、また(社)日本自動車連盟(JAF)香川支部より3名の参加を頂き総勢45名にて開催しました。

交流会は以下の3部構成にて行いました。

- ・1部 現場見学 大浜海岸、南阿波サンラインを見学
- ・2部 事例紹介 (社)日本自動車連盟 香川支部からの事例紹介  
活動報告 「南阿波サンライン活性化協議会」及び「NPO法人カフ  
ネイチャーネットワーク」からの活動報告
- ・3部 グループ討議 「資金調達」「人材確保」「広報活動」について討議



交流会開会の様子

#### 現場見学

現場見学は、「南阿波サンライン活性化協議会」「観光ボランティアガイド会日和佐」「阿南科学センター」「牟岐町観光ボランティアガイドの会」の方々の協力を得て、『大浜海岸』にてウミガメコースや『南阿波サンライン』の千羽海崖、明丸海岸周辺の地質資源、牟岐大島などについてガイド説明を受け見学しました。

大浜海岸では「観光ボランティアガイド会日和佐」の岸氏にガイドをして頂き、日和佐八幡神社の歴史や祭り、大浜海岸でのウミガメの生態や産卵、ウミガメ専門博物館についてのガイド説明と実物のウミガメを見学しました。

南阿波サンラインでは、第1展望台において「観光ボランティアガイド会日和佐」の岸氏から千羽海崖の説明、第2展望台では「阿南科学センター」の張野氏から明丸海岸周辺の地質状況について説明、第4展望台では「牟岐町観光ボランティアガイドの会」の庄野氏から牟岐大島、手羽島などの説明を受けました。

観光ボランティアガイドの方々の熱心な説明と展望台からの美しい風景に参加者の方も南阿波サンラインを満喫していました。

元図：徳島県HPより(徳島県南部総合県民局経営企画部)



## 事例紹介

JAFでの四国風景街道への取り組みと広報活動  
(社)日本自動車連盟 香川支部 深井孝祐主事

(社)日本自動車連盟(以下JAF)では、平成20年より、JAFナビホームページドライブガイド内に「日本風景街道」専用ページを設けJAFドライブコースにて日本風景街道のPRを実施しています。この取り組みは、風景街道事務局とJAFとが連携し、JAFのドライブコースに風景街道をそのまま紹介するのではなく、JAFの優待施設をコースラインに盛り込み、双方の意向に沿ったドライブコースを作成するという事です。

現在では、四国全部の風景街道はアップされていませんが、今年度中には全コースをJAFナビドライブコース上で公開したいと考えているとの事でした。



## 活動報告

南阿波サンライン活性化協議会  
中東 覚会長

南阿波サンラインは、平成25年3月に四国で12番目、全国で130番目に日本風景街道に登録されました。

主な活動として、「眺望を阻害している樹木の整備」やアジプト事業による「沿線の清掃活動」の実施、ワークショップにより「ビューポイントマップ」の作成や「四国の右下ロードライト」「出羽島アート展」等のイベントによる交流事業です。今後は、連携する団体と協力し、南阿波サンラインを再び輝く道にしていきたいとの事でした。



NPO法人カイクネイチャーネットワーク  
大梅謙治副理事長

当会は、自然を愛し、自然の中でいろいろな活動をして自然を楽しむという集まりであり「海・川・山・人」をテーマとした新しい活動団体として2004年に設立しました。

主な事業として「環境教育・安全啓発事業」「環境調査事業」「地域文化・資源活性化事業」を行っており、徳島県南部圏域の素晴らしい景観を皆さんにご覧になって頂きたいとの事でした。



## グループ討議

グループ討議では参加者が所属や年齢などに関係なく【資金調達】【人材確保】【広報活動】の3つのグループに分かれ、「現状の悩み・課題」と「課題解決案の提案」について話し合いました。

個人では「思いつかない」「解決できない」事であっても、様々な分野の人々の経験・知識により、新しい情報を入手し、交流を深めることにより、意識向上に繋がる有意義な討議となりました。

### < 主なグループ討議の結果(内容) >

#### 【資金調達について】

##### ●現状の悩み・課題

- ・NPO法人での収入を風景街道に使い無
- ・オリジナル商品、開発の仕組みが分からない

##### ■課題解決案の提案

- ・各イベントに係る備品の作成を請け負う(マソン大会のゼッケン作成等)
- ・利害の一致する行政と団体が協力(実働→団体、資金→行政)
- ・自然環境に関する助成金を活用(助成金システムのアンテナを高くする)



#### 【人材確保について】

##### ●現状の悩み・課題

- ・スタッフの確保
- ・若者の確保
- ・認知度の問題
- ・地域との連携(風景街道団体以外)

##### ■課題解決案の提案

- ・小・中・高・大学生の取り込み(学校との連携)
- ・風景街道の連絡会開催
- ・メディアを利用した広報活動
- ・風景街道に縛られず、色々な組織の集合体で活動(交流)を行う



#### 【広報活動について】

##### ●現状の悩み・課題

- ・地元の人に対する認知度の向上
- ・サンラインの案内が不十分
- ・風景街道内に核となる施設が無い

##### ■課題解決案の提案

- ・ネット、スマホ等の媒体と合わせて「人付き合い」が重要
- ・地元企業と連携し観光スポットの整備を行う
- ・道からの景観を良くする取り組みを進め、認知度を上げる



## おわりに

本交流会において、参加者の方々が真剣に事例紹介を聞いたり熱のこもったグループ討議を行っている様子を拝見し、大変な熱意を感じました。

また、風景街道を通じて地域の活性化を目指すため、道路標識や看板等の整備についての要望に対しては、事務局より標識は基準に則り、案内看板は工夫により個々に検討していく必要があるとの説明がありました。

今後、事務局としましても、各パートナーシップの方々の交流を深める場を設け、風景街道のさらなる発展に努めてまいりますので皆様のご協力をよろしくお願い致します。

この度は週末の開催で遠方にも関わらず多数の方に御参加頂いたこと御礼申し上げます。



## お問い合わせ

●四国風景街道協議会事務局

国土交通省 四国地方整備局 道路部 地域道路課内

●TEL087-811-8323

●FAX087-811-8421

●mail shikoku-fukeikaido@skr.mlit.go.jp